

令和7年12月23日  
四国電力株式会社

## 伊方発電所3号機 定期検査工程の変更について

伊方発電所3号機(定格電気出力89万キロワット)は第18回定期検査中のところ、本年12月19日に発生した以下の事象への対応により、送電開始日が本年12月19日にお知らせした予定日(令和7年12月26日)から遅れ、12月27日以降となる見通しとなりましたので、お知らせいたします。

なお、送電を開始した際はあらためてお知らせいたします。

事象	発生日	県の公表区分
伊方発電所3号機 主蒸気配管の空気抜き配管からの水漏れについて	12月19日	C

当該事象については、安全協定に基づき、当社から愛媛県および伊方町ほか関係自治体に通報連絡を実施しております。

愛媛県の公表区分では、C区分(翌月13日に公表)ですが、定期検査工程に変更が生じる見通しであることを踏まえ、通報連絡の内容についてお知らせいたします。

なお、本事象によるプラントの安全性への影響および環境への放射能の影響はありません。

(別紙) 伊方発電所3号機 主蒸気配管の空気抜き配管からの水漏れについて

以上

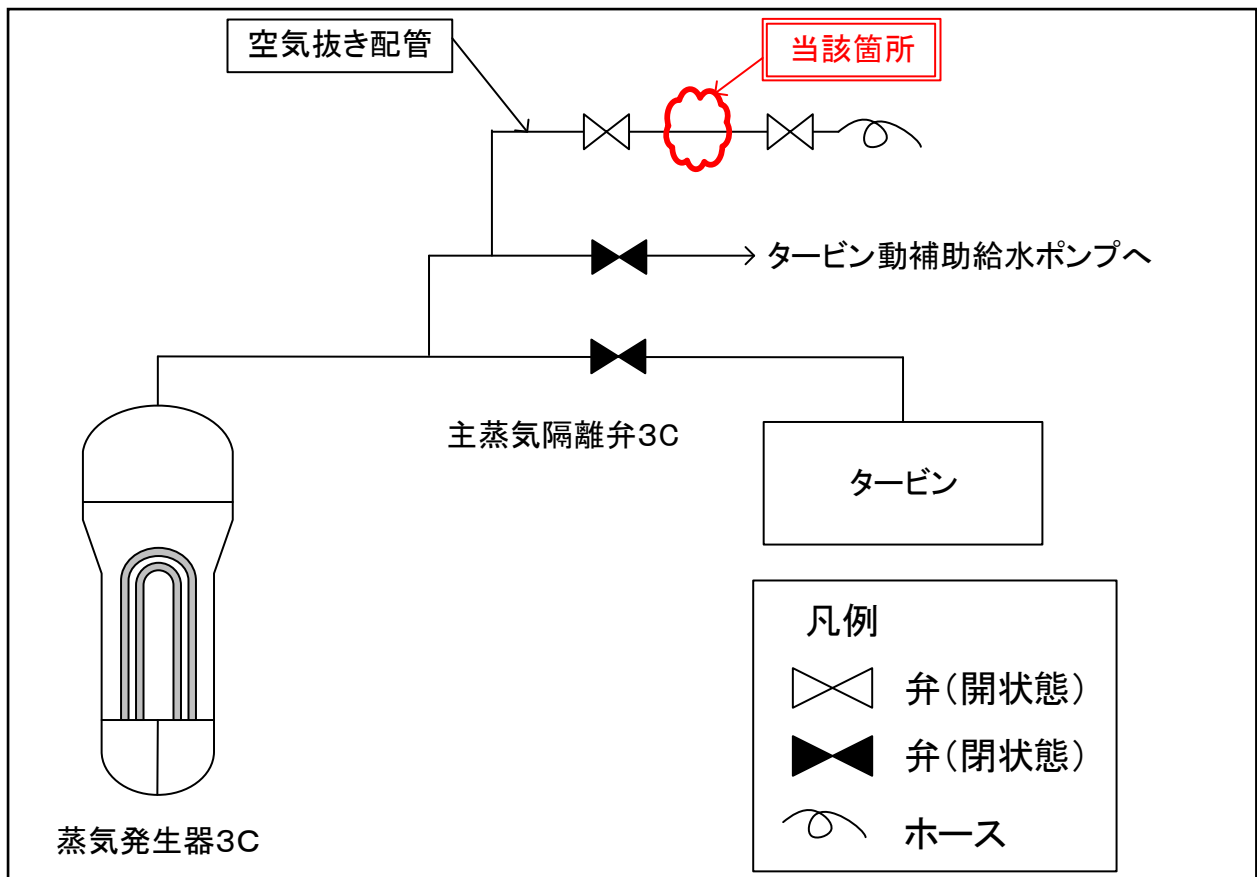
### 伊方発電所3号機 主蒸気配管の空気抜き配管からの水漏れについて

伊方発電所3号機は第18回定期検査中のところ、主蒸気配管の空気抜き配管から水が漏れていることを確認したことから、保守員が現場を確認し、12月19日13時10分、詳細な点検が必要と判断しました。

その後、漏れ箇所の上流にある弁を閉止し、水漏れは停止しました。

点検の結果、当該配管に約35mmの亀裂を確認しました。このため、当該配管を取り替え、通水確認を行い問題がないことを確認したことから、12月20日12時30分、通常状態に復旧しました。

本事象によるプラントの安全性への影響および環境への放射能の影響はありません。今後、詳細を調査します。



伊方発電所3号機 主蒸気配管の空気抜き配管からの水漏れ 概略図